

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

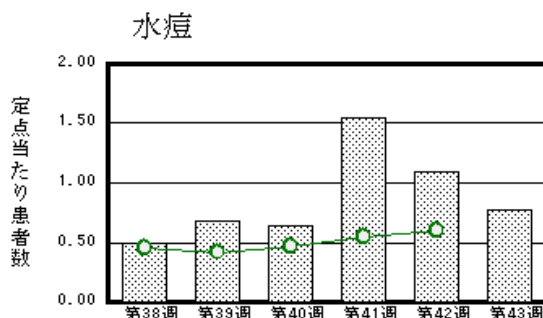
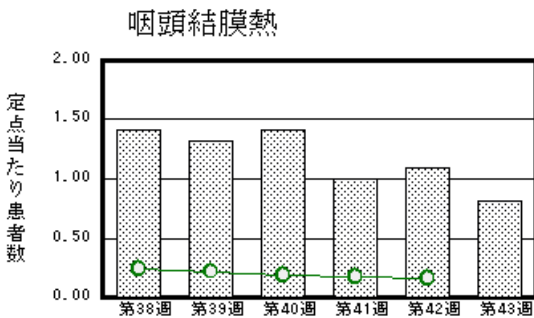
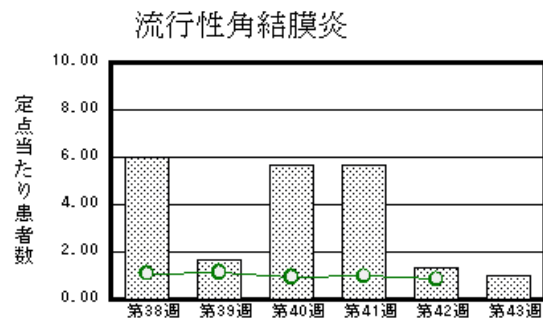
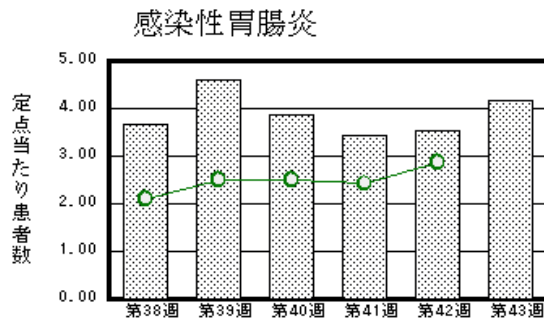
発行日：平成17年11月2日

<週報> 第43週 (平成17年10月24日～10月30日)

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎92名(4.18名) 流行性角結膜炎3名(1.0名) 咽頭結膜熱18名(0.82名) 水痘17名(0.77名) 突発性発疹13名(0.59名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(92名) 咽頭結膜熱(18名) 水痘(17名) 突発性発疹(13名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(12名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は92名です。定点当たり患者報告数は増加しました(3.55名 4.18名)。地域別に見ると福井地区8.57名、坂井地区4.33名、奥越地区2.5名、二州地区2.0名、若狭地区1.5名、丹南地区1.0名の順となっています。
4. 【流行性角結膜炎】報告数は3名です。定点当たり患者報告数は減少しました(1.33名 1.0名)。丹南地区2.0名、福井地区0.5名になっています。
5. 【咽頭結膜熱】報告数は18名です。定点当たり患者報告数は減少しました(1.09名 0.82名)。地域別に見ると奥越地区4.5名、福井地区0.86名、若狭地区0.5名、坂井地区0.33名、丹南地区0.2名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は17名です。定点当たり患者報告数は減少しました(1.09名 0.77名)。地域別では奥越地区3.0名、丹南地区1.2名、福井地区0.43名、坂井・二州地区各0.33名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2005年第41週号(10月10日～10月16日)要点

発生動向総覧	<第41週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向 <9月>性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について
注目すべき感染症	<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎>2005年では第41週までの累積報告数は139,464である
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年/咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス2005年/無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2005年
速報	非流行期におけるノロウイルス集団感染事例の特徴 - 堺市
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)] 平成17年 第 43 週 平成17年10月24日(月) ~ 平成17年10月30日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(42週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	3 0.27						3 0.09	1 0.03	131 0.03
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	10 1.43		6 2				16 0.73	15 0.68	195 (41週)
	咽頭結膜熱	6 0.86	1 0.33		1 0.5	9 4.5	1 0.2	18 0.82	24 1.09	495 0.16
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	4 0.57	1 0.33	1 0.33		1 0.5	5 1	12 0.55	19 0.86	2249 0.74
	感染性胃腸炎	60 8.57	13 4.33	6 2	3 1.5	5 2.5	5 1	92 4.18	78 3.55	8718 2.86
	水痘	3 0.43	1 0.33	1 0.33		6 3	6 1.2	17 0.77	24 1.09	1838 0.60
	手足口病			1 0.33				1 0.05	1 0.05	1124 0.37
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05		386 0.13
	突発性発しん	4 0.57		4 1.33		2 1	3 0.6	13 0.59	17 0.77	2017 0.66
	百日咳								1 0.05	27 0.01
	風しん									10 0.00
	ヘルパンギー ナ	1 0.14					2 0.4	3 0.14		737 0.24
	麻しん(成人麻し んを除く)									6 0.00
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	2 0.29		1 0.33	3 1.5		2 0.4	8 0.36	10 0.45	3786 1.24
	急性出血性結膜 炎									11 0.02
基幹 (6)	流行性角結膜 炎	1 0.50					2 2	3 1.00	4 1.33	544 0.84
	細菌性髄膜炎									6 0.01
	無菌性髄膜炎									10 0.02
	マイコプラズマ肺 炎								2 0.33	182 0.39
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									10 0.02
成人麻しん									0	

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第41週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第43週 平成17年10月24日(月)～平成17年10月30日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	8			9										6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	2	2		8	1			9						12ヶ月未満								
1歳		1歳	3	3	2	16	2		1	4			1	1	1	1歳								
2歳		2歳	2	3		9	7						1	1	1	2歳								
3歳		3歳	1	1	1	10	1	1								3歳								
4歳		4歳		4	2	4									3	4歳								
5歳		5歳		2	2	1	3						1	1	1	5歳								
6歳	1	6歳		3		9	2								1	6歳								
7歳		7歳			4											7歳								
8歳		8歳				2	1									8歳								
9歳		9歳				4										9歳								
10～14歳		10～14歳			1	11									1	10～14歳								
15～19歳		15～19歳				5										15～19歳								
20～29歳		20歳以上				4										20～29歳								
30～39歳																30～39歳		2						
40～49歳	2															40～49歳		1						
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	3	合計	16	18	12	92	17	1	1	13			3	8	8	合計		3						
前期計	1	前期計	15	24	19	78	24	1		17	1			10	10	前期計		4				2		
当期間/前期	3	当期間/前期	1.07	0.75	0.63	1.18	0.71	1	***	0.76	0	***	***	***	0.8	当期間/前期	***	0.75	***	***	0	***	***	
増減数	2	増減数	1	-6	-7	14	-7		1	-4	-1		3	-2	-2	増減数		-1				-2		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

